

森林のおくりもの 富山和子

めあて

「森林のおくりもの」読んで感想を交流し、
学習課題を決めよう

初めて知ったこと

- ・木材は生活になくってはならない
- ・木は長生きする
- ・自分たちは江戸時代の雨水を飲んでいる

心に残った言葉

- ・地球の緑を守れ
- ・おくりもの
- ・かけがえのない遺産

もっとくわしく知りたいこと

- ・他の森林のおくりもの
- ・砂漠化
- ・緑を取り戻す方法

筆者の考えについて

- ・森林を大切にしよう
- ・森林を守らなければならぬ

伝えたい思いを
意見文に！

もっとくわしく知りたいことを

調べて意見文にまとめよう

1 / 15 時間目 指導路案 ワークシート
活動のねらい

「森林のおくりもの」の初発の感想を交流させ、学習課題を決定することができるようにする

1 「森林のおくりもの」という題名からイメージするものをウェビング図で考えながら話し合う。

「森林のおくりもの」と聞いて児童がイメージするものを付せん一枚ずつ書かせる。その付せんを使って黒板に貼った広用紙にウェビングしながら、全体で話し合わせ、イメージを広げさせる。単元を通して「おくりもの」というキーワードを常に意識して読ませることで、作者のメッセージを読み取らせていく。

2 「森林のおくりもの」の範読を聞き、四つの視点で感想を書く。

- ・初めて知ったこと
- ・心に残った言葉
- ・筆者の考えについて
- ・もっとくわしく知りたいこと

3 感想を交流し合い、筆者の意図を考える。

(発問) 筆者は、読み手に何を訴えたかったのでしょうか。筆者は自分の考えを伝えるために、事実や読み手の心に残る言葉を使って「森林のおくりもの」という意見文を書いていることを確認する。

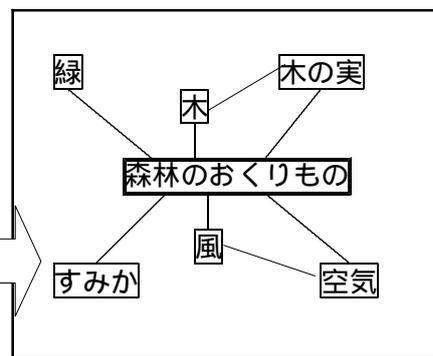
【評価】学習課題を決めるために、積極的に話し合いをしている。

4 学習課題を決める。

「森林のおくりもの」を読んで、もっと知りたいと思ったことを調べ、意見文に書くという学習課題を決める。

5 次時について知る。

次時は、本時の学習をもとに学習課題を設定することを知らせる。



「おくりもの」ウェビング例

掲示場所は、移動用の黒板等を利用する。

森林のおくりもの

5年

学習のめあて

「森林のおくりもの」を読んで、初発の感想を交流し、学習課題を決めよう

「森林のおくりもの」を読んで、初発の感想を書こう。

初めて知ったこと（へえ〜）

Vertical writing lines for sharing initial impressions.

心に残った言葉

Vertical writing lines for words that stayed in the heart.

もっとくわしく知りたいこと

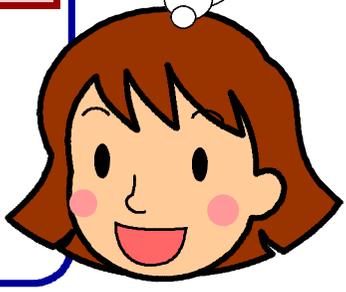
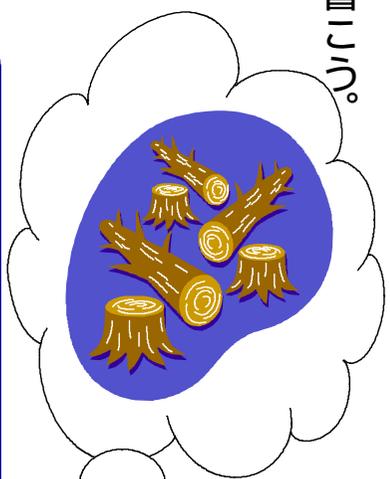
Vertical writing lines for things you want to know more about.

みんなで決めた学習課題を書こう！

Large vertical writing area for the group-decided learning topic.

ふりかえり

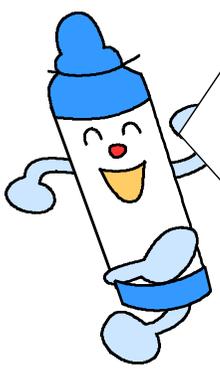
Reflection box with two columns for summarizing the learning process.



筆者の考えについて

Vertical writing lines for the author's thoughts, with a large grey arrow pointing down to this section from the top boxes.

友達の意見を聞いて書き加えたいことがあったら、自分の感想の後に、線で区切って書き加えよう



めあて

森林のおくりもの

富山和子

学習課題を解決するための学習計画を立てよう

学習課題

SOSS! 地球の緑を守れ!

筆者の工夫を取り入れながら、

調べたことを意見文にまとめよう

学習 1

「森林のおくりもの」
を読もう

文章の仕組みをさぐる

筆者の述べ方の工夫を見つけよう

筆者の思いにせまろう



学習 2

「環境」について調べ、工夫して
意見文に書いて発表しよう

調べたいテーマを決め、計画を立てよう

テーマについて調べよう

調べたことを意見文にまとめよう

ポスターにしよう

発表の練習をしよう

ポスターセッションで発表しよう

2 / 15 時間目 指導略案 ワークシート

活動のねらい

課題を解決するための学習計画を立て、学習の見通しをもつことができるようにする

1 前時を振り返り、調べたことを意見文にまとめるための方法を考える。

- （発問）調べたことを意見文に書くために、筆者はどんな工夫をしているでしょう。
- どんな順序で
- どんなことを取り入れて

筆者は自分の主張を伝えるために、文章の構成や述べ方などを工夫していることに気付かせる。
筆者の述べ方の工夫を学習し、自分が意見文を書く時に取り入れていくことを確認する。

2 話し合ったことを基に学習計画を立てよう。

- 教材文「森林のおくりもの」を読もう
- 教材文で説明的な文章の書き方を学習することを確認する。
- 述べ方の工夫（文章構成・表現）
- 筆者の主張

自分のテーマで意見文を書き発表しよう
意見文を書くために必要な活動と手順を話し合う。

- 目的に合ったテーマを決める
- 発表する相手や場所を決める
- 発表形態を決める
- 資料を集める
- 文章の構成を考える
- 意見文を書く
- ポスターを書く
- 発表の練習をする
- ポスターセッションで発表する

【評価】
学習課題を解決する方法や学習の進め方をについて発言し、自分の課題を明確にしている。

3 学習計画表を確認し、見通しをもつ。

森林のおくりもの

5年

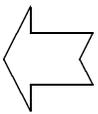
学習のめあて

課題を解決するための学習計画を立てよう

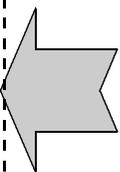
「森林のおくりもの」の学習課題は・・・



【学習 1】



【学習 2】



ふりかえり

今日の学習を通して、これからの学習の見通しが立ちましたか
今日の学習では、すすんで学習計画を考えましたか

めあて

森林のおくりもの

富山和子

「森林のおくりもの」の文章の仕組みをさぐる

結論	本論	序論	構成
			内容
			段落
		ヨ	日本は、
		大昔から、	豊かな森林
			森林のおくりもの
			富田和子

教材文「森林のおくりもの」の全文を形式段落ごとに分けた模造紙やワークシートの拡大版を提示すると見やすい。

3 / 15 時間目 指導略案

ワークシート

活動のねらい

「森林のおくりもの」の文章構成を読み取ることができるようにする

毎時間、学習計画表で本時のめあてを確認する。

1 全文ワークシートを使って、キーワードをマーキングし内容の大体をつかみ意味段落にまとめる。

「森林」「おくりもの」を意味するキーワードをマーキングする
意味段落にまとめる

(発問)「序論・本論・結論」の3つに分けてみよう
(発問)マーキングしたキーワードや内容を基に、本論を6つに分けよう

・序論 (1 } 5)	木材として	(6 }	19
・本論	紙として	(20 }	21
	火として	(22 }	25
	川の水	(26 }	29
	山の土	(30 }	33
	水田の土と養分	(34 }	36
・結論 (37 } 38)		()	()

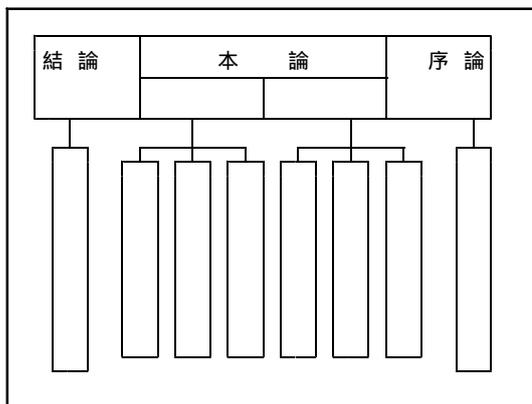
2 全体で確認しながら構成ワークシートに整理する。

(発問)「6つのおくりもの」とは何でしょう。

【評価】中心となる言葉に注目し、まとまりごの内容を押さえながら文章の構成をまとめている。

3 文章構成についてまとめる。

意見文は、「序論・本論・結論」の構成でまとめることを確認する。



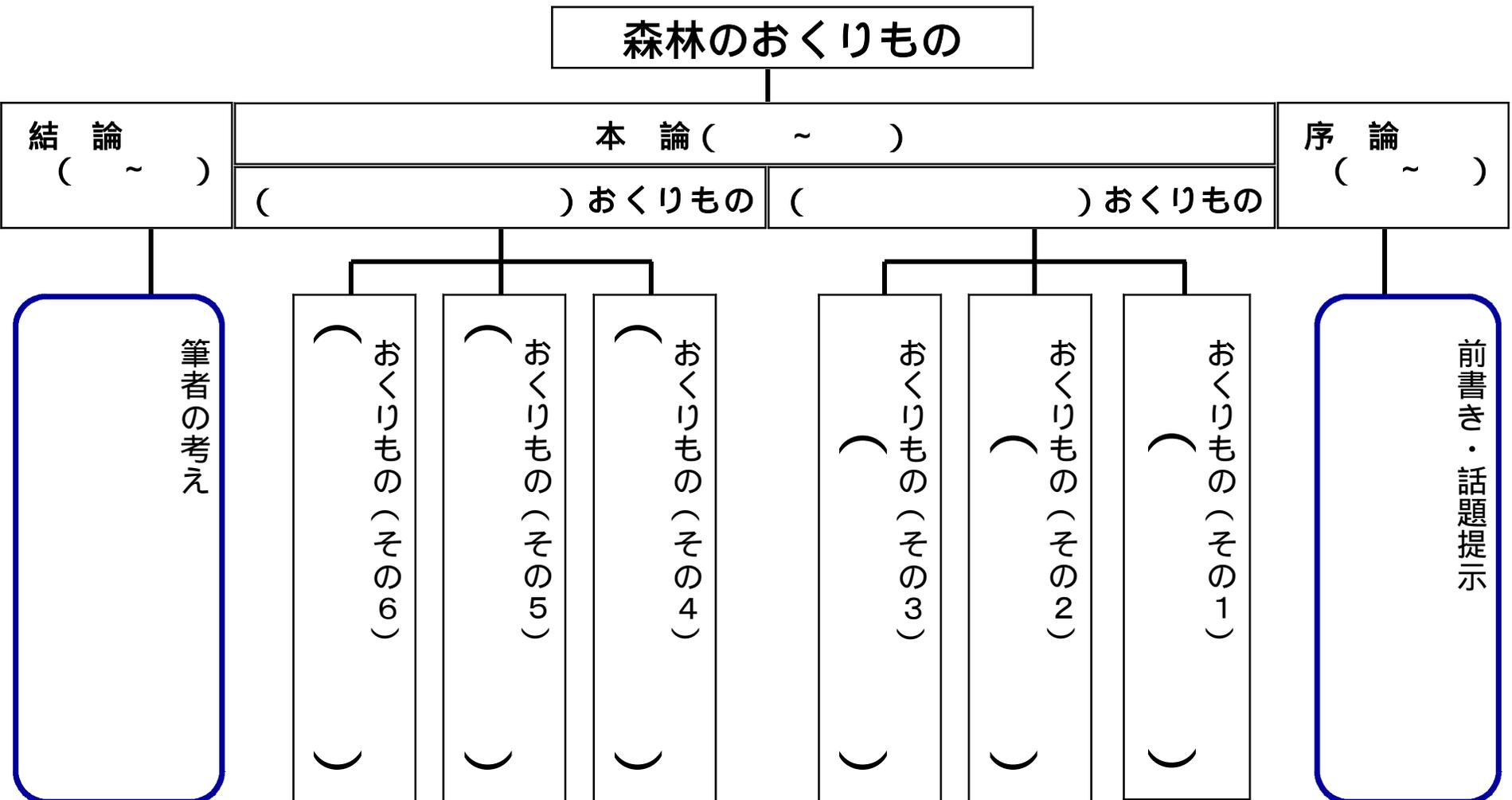
森林のおくりもの

5年

学習のめあて

「森林のおくりもの」の文章の仕組みをさぐるよ

「森林のおくりもの」の構成



前書き・話題提示

筆者の考え

《ここでは全文ワークシートで作業をしながら学習しよう》

「森林」「おくりもの」を意味する言葉にマーキングして内容をつかもう。

「森林のおくりもの」は、上のような構成で、大きく「序論・本論・結論」に分かれるよ。3つに分けてみよう。

本論は、6つのおくりものについて書かれているよ。キーワードをもとに本論を分けてみよう。

どんなおくりものについて書いてあるか、かん単に書いてみよう。

【例】
おくりもの(その1) () 空気 () など

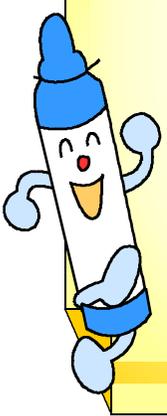
【見出しの付け方】

(1) 意味段落の中で、まとめている段落を見つけたら

(2) まとめてある文章を選ぶ
大切な言葉を落とさないように短くまとめる
() 名詞で終わる書き方

【学習のまとめ】

ふりかえり



まとまりに分けながら、構成をとらえることができた。

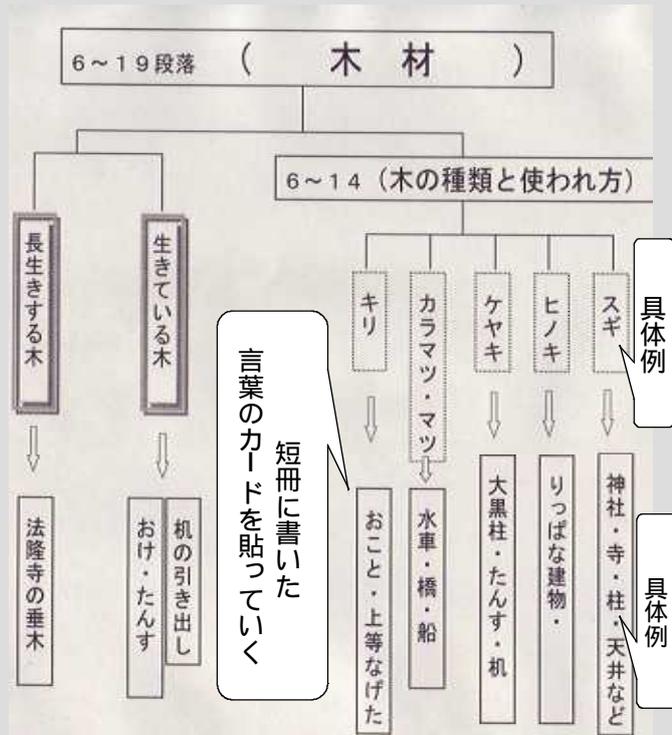
6つのおくりものが何かを考えるとできた。

森林のおくりもの 富山和子
学習課題

SOS! 地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

一つ目の森林のおくりものを読み取り、
筆者の述べ方の工夫をさぐる



「垂木は、あと千年以上は生き続ける」

《工夫》 具体例を多く挙げると、分かりやすい
人の言葉を引用すると説得力がある

4 / 15 時間目 指導略案 ワークシート
活動のねらい

一つ目の「森林のおくりもの」を読み取り、筆者の述べ方の工夫を見つける
ことが出来るようにする。

1 本時のめあてを確認する。

2 形式段落(6~19)を読み、木材としてのおくりものについてまとめる。

本時のめあてを意識しながら、本文を読む。

「おくりもの」を付せんに書き出し、つながりを考えてワークシート上に整理する。

(発問)「木材」としてのおくりものを付せん紙に書き出し、それらの言葉のつながりを考えて配置し、線でつなぎましよう。

考えをペアで対話する。

全体で確認しながら、ワークシートに整理する。

「森林の種類」と「使われ方」に分けて整理させる。

3 筆者の述べ方の工夫について気付いたことを話し合う。

(発問)一つ目のおくりものを読み手に伝えるために、筆者はどのような述べ方の工夫をしているでしょう。

- ・ 具体例を多く挙げると、分かりやすい
- ・ 人の言葉を引用すると説得力がある

【評価】 叙述を基に事例を整理したり、友達と考えを交換しながら
筆者の主張や表現の工夫について読み取っている。

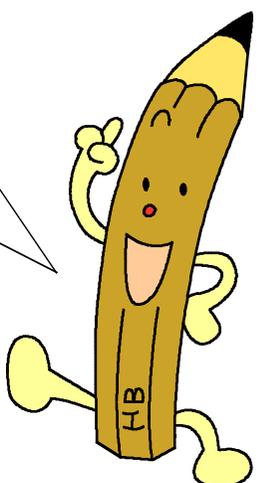
4 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

森林のおくりもの

5 年

学習のめあて

「一目の」「森林のおくりもの」を読み取り、筆者の述べ方の工夫をさぐる。

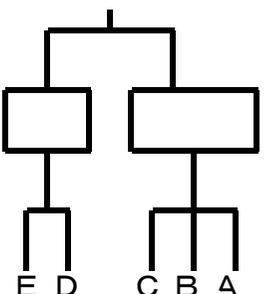


【学習の進め方】

「木材」のおくりものを付
せんに書き出してみよう。

工夫してワークシートにな
らへよう。

ひとまとまりになる部分を
線でつなごう。



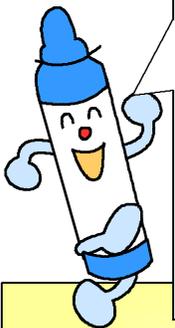
まとまった部分に見出しを
付けて話し合おう。

【見出しの付け方】

- (1) まとめている文章を
見つけよう
- (2) 大事な言葉を落とさ
ないで短くまとめる
(名詞で終わる書き方)

6 ~ 19 段落 (木 材)

学習のまとめ



ふりかえり

「一目のおくりもの」について整理することができた

筆者の工夫を見つけることができた

--	--

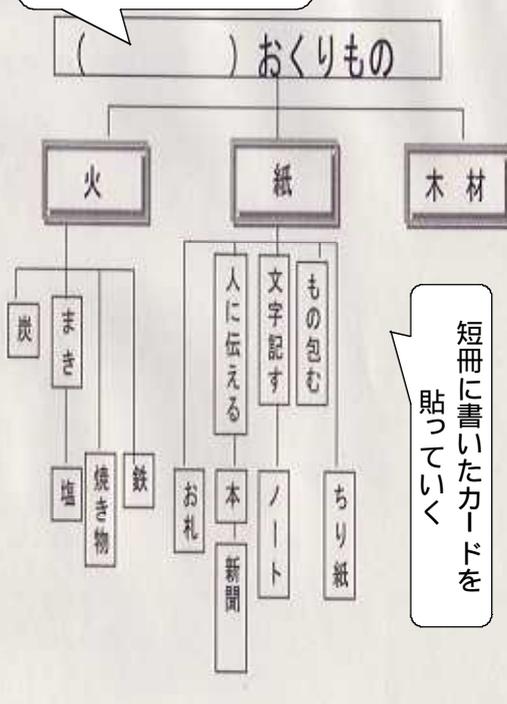
森林のおくりもの 富山和子
学習課題

SO S! 地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

二つ目三つ目の「森林のおくりもの」を読み取り、
筆者の述べ方の工夫をさぐる

7 / 15 時間目の学習で
どんなおくりものか
考えさせる



《工夫》

具体例を挙げて説明

かけがえのない働き

生活に欠かせない働き

読み手を引きつける問いかけ

思い浮かべてみてください

考えてみたことがありますか

5 / 15 時間目 指導略案 ワークシート
活動のねらい

二つ目三つ目の「森林のおくりもの」を読み取り、
筆者の述べ方の工夫を見つけることができるようにする。

1 本時のめあてを確認する。

2 形式段落 (20 ~ 25) を読み、「紙」「火」のおくりものについてまとめる。

本時のめあてを意識しながら、本文を読む。

「おくりもの」を付せんに書き出し、ワークシートに構成を工夫してはり出す。

(発問) 「紙」や「火」としてのおくりものを付せんに書き出し、「目的」と「使われ方」に分けて整理しましょう。

考えをペアで対話する。

全体で確認しながら、ワークシートに整理する。

3 筆者の述べ方の工夫について気付いたことを話し合う。

(発問) 二つ目のおくりものごとを読み手に伝えるために、筆者はどんな述べ方の工夫をしているだろう。

- 事例の多さが筆者の述べ方の工夫の一つである。
- 問い掛けの言葉を工夫し、読み手にも考えさせている。

【評価】 叙述をもとに事例を整理したり、友達と考えを交換しながら
筆者の主張や表現の工夫について読み取っている

4 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

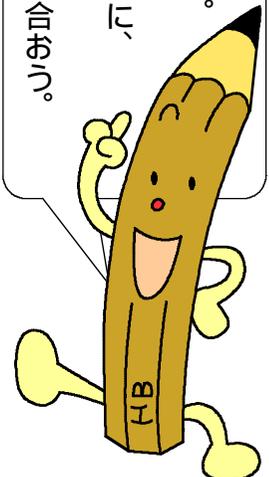
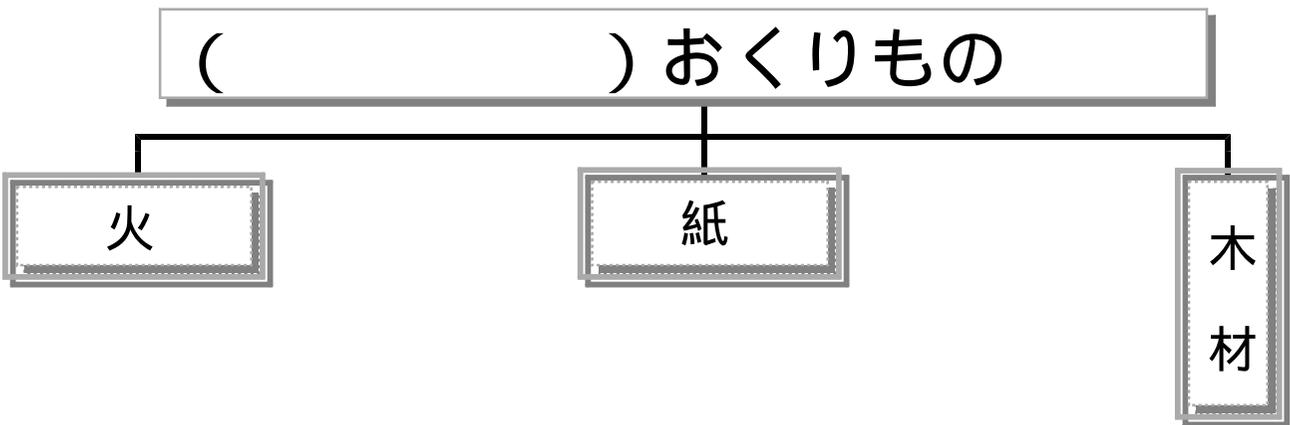
森林のおくりもの

5年

学習のめあて

二つ目・三つ目の「森林のおくりもの」を読み取り、
筆者の述べ方の工夫をさぐる。

【学習の進め方】
 二つ目・三つ目のおくりものを付せんに書き出そう。
 「目的」と「使われ方」に分けて整理してみよう。
 この2つのおくりものことを読み手に伝えるために、
 筆者はどんな工夫をしているだろう。
 読んでいて引きつけられた文章を紹介し合おう。

【自分が引きつけられた文章】

【友達の意見を聞いて考えたこと】



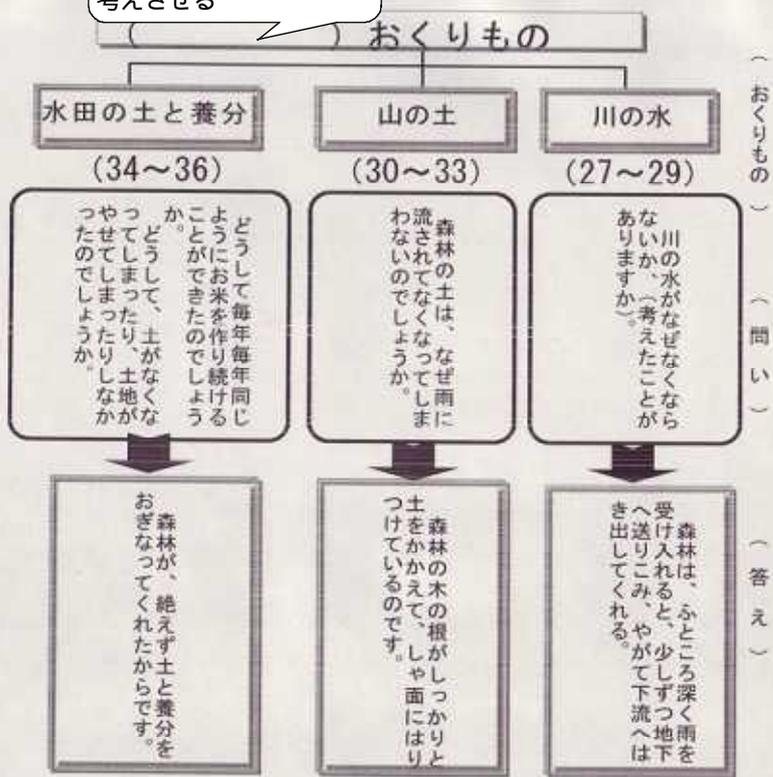
学習の
めあて

ふりかえり

二つ目三つ目のおくりものについて整理することができた	
筆者の工夫を見つけることができた	

7 / 15 時間目の学習で
どんなおくりものか
考えさせる

《工夫》読み手に考えさせるため、「問い」と「答え」という述べた方をしている。



めあて
別のおくりものについて読み取り、
筆者の述べ方の工夫をさぐる

学習課題
SOS! 地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

森林のおくりもの
富山和子

6 / 15 時間目 指導略案 ワークシート
活動のねらい

別のおくりものについて読み取り、筆者の述べ方の工夫を読み取ることができるようにする

1 本時のめあてを確認する。

2 形式段落（26～36）を読み、別のおくりものについてまとめる。

本時のめあてを意識しながら、本文を読む。

3 つのおくりものについて「問い」の文章を見付け、付せんに書き出し、書いてある順にワークシートにはり出す。

（発問）「紙」や「火」の段落で「問い」の文に着目しましたが、そのような「問い」の文を文末に注意しながら見付け、付せんに書きましょう。

（発問）また、「問い」の答え（森林の働き）を見付けて、ワークシートに書き出しましょう。

考えをペアで対話する。

全体で「問い」と「答え」を確認しながら、ワークシートに整理する。

3 筆者の述べ方の工夫について確認する。

（発問）別のおくりものこのことを読み手に伝えるために、筆者はどんな述べ方の工夫をしているでしょう。

・ 「問い」「答え」という表現を取り入れ、読み手に考えさせていることを押さえる。

【評価】 叙述を基に事例を整理したり、友達と考えを交流しながら筆者の主張や表現の工夫について読み取っている

4 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

森林のおくりもの

5年

学習のめあて

別の「おくりもの」について読み取り、筆者の述べ方の工夫をさぐる。

() おくりもの

(~)

(~)

(~)

(~)

(~)

(~)

(おくりもの) (問 い)

(答 え)

Blank box for question

Blank box for question

Blank box for question

Blank box for answer

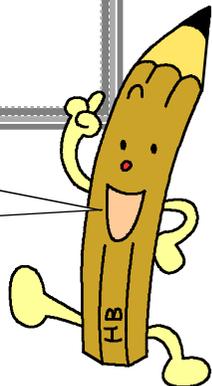
Blank box for answer

Blank box for answer

【学習の進め方】

「問い」の文に線を引き，付せんに書きだそう。
文末を見ると分かるよ 《例》～でしょうか。～がありますか。

「問い」ごとに，答えになる「森林のはたらき」を書こう。



学習のまとめ

ふりかえり

Large yellow sticky note area for summarizing learning.

二つ目三つ目のおくりものについて整理することができた

筆者の工夫を見つけることができた

Blank box for additional notes or reflections.

森林のおくりもの 富山和子

学習課題
SOS!地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

「森林のおくりもの」全体から、筆者の工夫をさぐる



《工夫》
・ 6つの事例で説明
・ 分かりやすい順番に構成

7 / 15 時間目 指導略案 ワークシート ワークシート (資料)
活動のねらい

「森林のおくりもの」全体から筆者の述べ方の工夫を読み取ることができるようにする。

1 本時のめあてを確認する。

2 「森林のおくりもの」全文を読み、文章構成の工夫を見つける。

本時のめあてを意識しながら、全文を読む。

「おくりもの」の事例提示の工夫について考える。(ワークシートを使う)

「発問」筆者は、6つのおくりものの例を出して説明してましたね。筆者がこの順番に提示した理由は何でしょうか。

他の順番ではどうでしょうか。

「川の水」「山の水」「木材」「紙」「火」

「発問」6つのおくりものは、大きく2つに分けられますが、どのように分けられるでしょうか。理由も考えましょう。

「水田の土と養分」
「気付きにくい森林の働き
見えないおくりもの」

3 筆者の述べ方の工夫について全体で確認する。

筆者は例の出し方も、読み手に分かりやすい順番に構成していることを確認する。

【評価】事例を構成した筆者の意図や工夫について読み取り、ワークシートに整理している。

4 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

森林のおくりもの (資料)

5年

《「森林のおくりもの」で工夫されていた表現》

【筆者の工夫】 ヨーロッパと日本のちがい

対比（比べること）… わかりやすい

【筆者の工夫】 柱にも天井にもゆかにも使いました。

たくさん例示… わかりやすい、納得させる

【筆者の工夫】 「垂木は…」と大工さんはたいこばんをおしています

引用（人が言った言葉）… 納得させる

【筆者の工夫】 思い浮かべてみてください。

問いかけ（投げかけ）

… 読み手を引きつけ、考えさせる

【筆者の工夫】 森林の土はなぜなくなってしまわないのでしょうか。

それもまた、森林のおかげです。

問い 答え… わかりやすい、納得させる

【筆者の工夫】 「〜こそ」「〜しなければならぬ」「〜なのです」

強調表現… 読み手に考えさせる

学習課題 森林のおくりもの 富山和子

SO S!地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

筆者の考え(要旨)をまとめ、述べ方の工夫をさぐる

本文の P36L10 ~ P37L14 を拡大した
ものを掲示
(広用紙に書いてもよい)
着目したい言葉に線を引く
児童の考えを書き込んでいく

《工夫》
・全体の主張
・筆者の願い
「問い」と「答え」
「強調表現」

8 / 15 時間目 指導略案 ワークシート お助けワーク
活動のねらい

筆者の考え(要旨)をまとめ、述べ方の工夫を読み取ることができるようになる。

1 本時のめあてを確認する

2 「森林のおくりもの」形式段落(37~39)を読み、要旨を百二十字程度にまとめる。

本時のめあてを意識しながら、結論を読む。
筆者の言いたいことが表れている言葉や文に線を引き、選んだ理由をメモする。

「動物の体」で学んだ要旨のまとめ方について確認する。
(お助けワーク)

学んだ要旨のまとめ方: 筆者の考えが表れている言葉や文章を使い、求められている条件(分量など)に合わせてまとめる。

(発問) 結論の文章を百二十字程度に短くまとめます。筆者の考えが表れている言葉や文章を選びましょう。

線を引いた言葉や文書をペア対話で交流する。
全体で意見交流をする。

交流したことを生かして、要旨をまとめる。
選んだ言葉や文章をつなぐことが困難な児童には、お助けワークをつかって作業をしながらまとめるようアドバイスをします。

3 まとめた要旨を発表し、内容を確認する。

共通する部分を探ることで、筆者の主張に迫らせる。

4 筆者の述べ方の工夫について話し合う。

全体のまとめの部分(主張)は、問い掛けと答えの文として書いている。
文末を強調することによって、願いを表現している。

【評価】筆者が訴えたいことを、筆者の考えが表れている言葉や文章を使い
条件に合わせてまとめている。

5 学習を振り返り、めあてについて自己評価する

お助けワーク

～筆者の考え（要旨）をまとめよう～

使いたい言葉を付せん紙に書きだそう。

左のスペースに付せん紙をはり、付せん紙と付せん紙を言葉でつなごう。

【例】

森林のめぐみ

を利用して

木のくらし

を築いてきた。

つないだら、文がおかしくないか、読んでみよう。

文を確かめたら、字数を数えてみよう。（百二十字以内でかけているかな）

時数が多いときは、文をけずったり書きかえたりしよう。

（こんな方法もあるよ！）【例】丁寧な言葉を言いきりの言葉に書きかえてみる（

森林のおくりもの
富山和子

SOS!地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

筆者の考えから自分が調べたいテーマを決め、
問題提起文を書こう

あなたが気になったことは？

森林

森林の働き
森林を増やすには
森林のおくりもの
森林を守る仕事
その他

地球

砂漠化
温暖化
ダイオキシン
酸性雨
(大気汚染)
エネルギー
水
絶滅動物
その他

A: 原因(げんいん)
B: 現状(げんじょう) ~ 今の状態 ~
C: 取り組み ~ 解決の方法 ~

テーマ

砂漠化について

問題提起文

砂漠化は、今どんな様子なのだろうか。
また、砂漠化を食い止める取り組みはな
されているのだろうか。

9 / 15 時間目 指導略案 ワークシート 及び取材メモ
活動のねらい

自分が調べたいテーマを決め、問題提起文を書くことができるようにする。

1 本時のめあてを確認する

2 筆者の考えを振り返り、それに対する自分の考えや思いを書く。

結論を読んで、筆者の考えを確認する。

筆者の考えに対する自分の考えを書き、紹介し合う。

(発問) 筆者の考えを知って、どんなことを考え、どんなことを調べてみたいと思いま
したか。自分の考えをワークシートに書きましよう。

3 自分が調べてみたいテーマを決め、自分が疑問に思っていることを問題提起文の形式
で書く。

(発問) テーマの選び方に沿ってテーマを決めましよう。自分が何を調べていくか、見
通しをもちましよう。
ワークシートのモデルを参考にして、問題提起文を書かせる。

4 調べ方の手順について知る。

資料の探し方

図書館から借りて教室に置いてある環境の本のブックリストから、読みたい本を何
冊か選ばせる。
資料をなる本やパンフレット、インターネットのアドレスも紹介する。

取材メモの書き方

取材メモの書き方を示し、本を読みながら平行して取材メモを書き進めておくよう
指示をする。また、写真やグラフなどの資料は、ポスター作りのためにストックして
おくよう指示する。

【評価】自分の課題をはっきりともち、問題解決の方法について見通しをもっている。

5 学習を振り返り、めあてについて自己評価する

森林のおくりもの

5 年

月 () 日 () この学習を始めてから () 時間目

学習のめざし

筆者の考えから自分が調べたいテーマを決め問題提起文を書こう

筆者の考えに対する自分の考えを書きましよう。

結論の部分または
要旨を思い出して
書こう

調べたみたいテーマを決めよう (選んで) をつけてみよう

あなたが気になったことは？

森林 ()

- : 森林の働き
- : 森林を増やすには
- : 森林のおくりもの
- : 森林を守る仕事
- : その他 ()

地球 ()

- さばく : 砂漠化
- : 温暖化
- : ダイオキシン
- : 酸性雨 (大気^{おせん}汚染)
- : エネルギー
- : 水
- ぜつめつ : 絶滅動物
- : その他 ()

調べたいこと

- A : 原因 (げんいん) ~なぜおこるのか~
- B : 現状 (げんじょう) ~今の状態は~
- C : 取り組み ~解決の方法~

上のモデルを参考にしながら、問題提起文を書いてみよう。

【テーマについて調べてみよう】

「森林のおくりもの」を学習して、もっと知りたくなったことは「森林」？「地球の環境」？

ぼくは () 地球環境 (君は) ()

) の中からテーマを選ぼう。

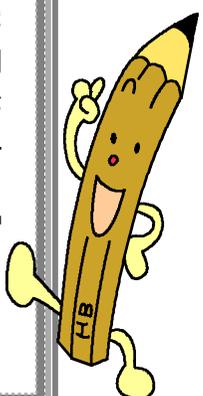
ぼくは () 砂漠化 (君は) ()

調べたいことを確認しよう。

「現状」？「原因」？「取り組み」？

ぼくは (現状と取り組みにしよう) (君は) ()

調べたいことを問いかけの文にし、問題提起文を書こう



調べること

(モデル)

砂漠化の現状と取り組みについて

問題提起文

今、砂漠化は、今どんな様子なのだろうか。また、砂漠化を食い止める取り組みはなされているのだろうか。

読む本 (ブックリストから選ぶ)

- ・「地球から森が消えていく」
- ・「いま地球がたいへん！ Q&A 60」
- ・「砂漠化から地球を守る」

ふりかえり

自分が調べたいテーマを決めることができましたか
調べ活動の見直しをもつことができましたか

調べること

問題提起文を書いてみよう

読む本

- ・
- ・
- ・

自分のテーマに
合う本をすすんで
読んでみよう。



森林のおくりもの (取材メモ)

5年

「自分のテーマにそって、調べメモを書こう」

資料を読んで、分かったことをメモしよう

調べたいテーマ

本論 (温暖化の原因その1)

車のはい気ガス

分かったことをそのまま書きぬい

例

見出し

資料「 () ページ

本論

資料「

スペース () 「

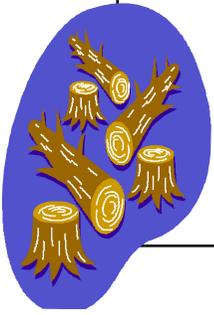
本論

資料「 () ページ

本論

資料「

スペース () 「



森林のおくりもの
富山和子

学習課題
SOS!地球の緑を守れ!
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて

学習したことを生かして、取材メモを構成しよう

《例》
砂漠化

<p>序論 (問題提起)</p> <p>本論① (原因①)</p> <p>本論② (原因②)</p> <p>本論③ (原因③)</p> <p>結論 (自分の考え)</p>	<p>序論 (問題提起)</p> <p>本論①の1 (現状①)</p> <p>本論①の2 (現状②)</p> <p>本論②の1 (取り組み①)</p> <p>本論②の2 (取り組み②)</p> <p>結論 (自分の考え)</p>	<p>序論 (問題提起)</p> <p>本論① (原因①)</p> <p>本論② (原因②)</p> <p>本論③ (原因③)</p> <p>結論 (自分の考え)</p>
---	--	---

序論	本論	結論
<p>◎ 話題提示</p> <p>◎ 問題提起</p> <p>工夫したい述べ方</p>	<p>◎ 事実・具体例</p> <p>現状①</p> <p>砂漠化は、どこまで進んでいるの？</p> <p>① 主にアジア・アフリカ・オーストラリア・南アメリカなどで急激に進む</p> <p>② 面積を合わせると、地球の陸地のおよそ四分の一にも</p> <p>現状②</p> <p>砂漠化が進むと、どうなるの？</p> <p>・耕地面積が減少</p> <p>・食料不足</p> <p>・民族間の争い</p> <p>・砂漠の動植物が絶滅</p> <p>取り組み①</p> <p>書き損じはがきで植林活動を支援</p> <p>日本の市民団体は、書き損じはがきを集めて、アフリカやタンザニアの植林活動を支援している。</p> <p>取り組み②</p> <p>大学でも調査・研究</p> <p>大学では、現地の植生に適した植物の調査や緑化方法の研究を行っている。</p>	<p>◎ まとめ</p> <p>◎ 言いたいこと (主張)</p>

10/15 時間目 指導略案
ワークシート (資料) ワークシート
活動のねらい

学習したことを生かして、工夫しながら取材メモを構成することができるようにする。

1 本時のめあてを確認する。

2 A～Cの構成モデルを使って構成メモの構成の方法を考える。

筆者の構成の工夫を振り返る。

「序論」「本論」「結論」構成や事例を取り上げる順序についての筆者の工夫を思い出させ、確認する。

モデル(砂漠化)を使って、構成の仕方について全体で話し合う。

モデルを使って構成の仕方を考えさせ、理由を述べさせる。

3 取材メモを使って本論を構成する。

一人で構成を考え、工夫して取材メモを並べる。

取材メモを並べた順番についてペアで対話する。

(発問) 構成メモを「なぜその順で組み立てたのかについて」理由を交流し、お互い
にアドバイスし合ひましょう。

【評価】学習したことを生かし、文章構成を工夫している。

4 決定した取材メモをワークシートに貼り付ける。

5 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

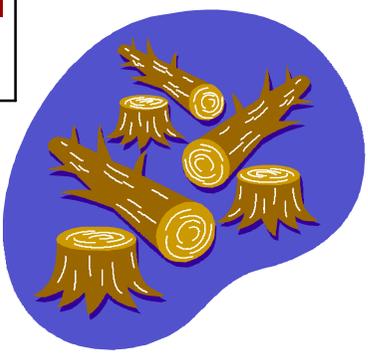
森林のおくりもの 資料

5年

学習のめあて

学習したことを生かして、取材メモを構成しよう

自分の意見文の構成は、どれにあたるかな？ 確認しよう。



Aパターン

例：「砂漠化の原因について」「森林の働きについて」「温暖化の現状について」

一つの問題（話題）について、
いくつか事例をあげる時

序論（問題提起）

本論

（原因）
（原因）
（原因）

結論（自分の考え）

Bパターン

例：「砂漠化の現状と取り組みについて」

二つの問題（話題）について、
いくつか事例をあげる時

序論（問題提起）

本論

の1（現状）
の2（現状）
の1（取り組み）
の2（取り組み）

結論（自分の考え）

Cパターン

例：「砂漠化について」

大きなテーマについて、
3つのちがう視点から事例をあげる時

序論（問題提起）

本論

（原因）
（現状）
（取り組み）

結論（自分の考え）

序論（問題提起）

本論

（原因）
（現状）
（取り組み）

結論（自分の考え）

【構成メモを組み立てよう】

構成メモをチェックしよう

自分のメモは、どんな事例内容になっているかな

どのように並べると、読む人が分かりやすいだろうか

(参考)

「森林のおくりもの」「は、「おくりもの」の例を「見える身近なおくりもの」から「見えない働きとしてのおくりもの」という順番にあげられていましたね。

3つのパターン以外の並べ方もあるよ。

いろいろ工夫してみよう。



森林のおくりもの
富山和子

学習課題
SOS！地球の緑を守れ！
筆者の工夫を取り入れながら、
調べたことを意見文にまとめよう

めあて
学習したことを生かして、文章をつなげたり文末表現を工夫したりしよう。

序論	問題提起 砂漠化は、どこまで進んでいるの？	現状① ① 主にアジア・アフリカ・オーストラリア・南アメリカなどで急激に進む ② 面積を合わせると、地球の陸地のおよそ四分の一にも。	現状② 砂漠化が進むと、どうなるの？ 耕地面積が減少 ・食料不足 ・民族間の争い、砂漠の動植物が絶滅	取り組み① 書き損じはがきで植林活動を支援 日本の市民団体は、書き損じはがきを集めて、アフリカやタンザニアの植林活動を支援している。
----	--------------------------	--	--	--

書き直した文章

つなぐ方法：接続語や順序を表す言葉を入れる

つなぐ方法：問題提起の文末表現の工夫

つなぐ方法：段落と段落をつなぐ文章を入れる

このように、砂漠化の現状はとても深いです。

砂漠化が進むと、どういことがおこるのだろうか。

《工夫》・接続語
・問いかけ
(答え：調べた事例)

11・12 / 15 時間目 指導略案 ワークシート、資料 の1、2
活動のねらい

学習したことを生かして、文章をつなげたり文末表現を工夫したりできるようにする

1 本時のめあてを確認する。

2 並べた取材メモをつなぐ方法について知る。

問い掛けの文末表現を工夫する。
「では、～でしょうか。」「さて、～でしょうか」「みなさんは」「
接続語や順序を表す言葉を入れる。
「ところで」「まず」「つぎに」「それから」
段落と段落をつなぐ文章を入れる。
「このように、～」

3 モデルを使って、つなぎ方を考える。
黒板でつなぎ方のモデルを示し、要領をつかませる。

4 取材メモをつなぐ。

活動2で考えた方法を用いて、取材メモをつなぐ。
作業がスムーズに進まない児童には、手引きの中から使える文例（別紙資料2）を提示し、書き換えるようアドバイスする。

5 問題提起文を見直し、話題提示を加えながら序論を仕上げる。

6 事例内容を基に、結論を書き加える。

7 書き加えた文章を何度も読み返し、読み手に分かりやすいように接続語や主語述語のねじれ、常体敬体の混同などをチェックする。

【評価】メモをもとに、序論・本論・結論を工夫して書いている。

8 原稿用紙に清書する

森林のおくりもの

5 年

学習のめあて

学習したことを生かして、文章をつなげたり文末表現を工夫したりしよう

構成メモをはって、組み立てよう。

【文章の組み立て方】

構成メモをならべ、読んでみよう。(順番がおかしくなかったらこのりではろう)

メモとメモの間をつなぐ接続語や文章を考えて、書き加えよう。

「森林のおくりもの」で学習した述べ方の工夫を思い出し、推敲しよう。

・メモの見出しを問いかけの文章に書きかえてみよう。

・接続語や順序を表す言葉

・段落と段落をつなぐ文章を入れる。(まとめるとき、「このように」)

問題提起文を見直し、序論を仕上げよう。

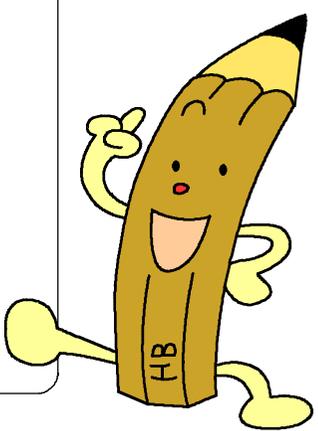
事例をもとに、結論を書き加えよう。

(話題提示) (ことからの説明)

(問題提起文)

序論

本論



文章の書き加えや修正
述べ方の工夫を書こう

結 論

本 論

森林のおくりもの

資料2

5年

「森林のおくりもの」の文章を使ってみよう

【本論に入る時・本論 から本論 につづる時】

では、どのような状況がおこっているのでしょうか。

では、日本（世界）では、どんな問題がおこっているのでしょうか。 現状

では、・・・では、どんな取り組みが行われているのでしょうか。 取り組み

みなさん、あなたが、今 がどうして起こるのか知っていますか 原因
あなたが、今 がどうなっているか知っていますか 現状

【本論 その1からその2につづる時】

もう一つ、わすれてはならないおくりものがあります。

もう一つ、・・・があります。
そのほかにも、・・・があります。

【本論から結論につづる時】

本論全体をまとめる文章を書くといい。

このように、わたしたちは、森林のお世話になり続けてきたのです

このように、は、・・・なのです。

このようにするとき、わたしたちは、・・・しなければなりません。
今、わたしたちは、・・・。

森林のおくりもの

資料 1

5年

文と文をつなぐ「接続語」

接続語の種類

接続語は、

文と文、段落と段落の間に使われ、前後のつながりの関係を表します。

【続きを表すとき】

「そして」「それから」「次に」「そこで」「それで」

【原因と結果の関係を表すとき】

「だから」「すると」

【詳しく説明するとき】

「なぜなら」「だから」「ただし」「それでも(でも)」

【反対のことを言うとき】

「しかし」「ところが」「けれども」「それでも(でも)」「そして」「また」

【ならべて言うとき】

付け加えたいとき

「そのうえ」「しかも」「なお」「そして」「また」

【言い換えや例を示すとき】

「すなわち」「つまり」「たとえば」「もし」(なら)「ところで」「さて」

【話題を変えるとき】

「ところで」「さて」

説得力を増す述べ方の工夫

「森林のおくりもの」の表現をふりかえってみよう。

A 対比

・ヨーロッパの古い町には、石やれんがの建物。日本の古い町には、木の家がならんでいます。

B 引用(人が言った言葉などを取り入れる)

・垂木は、あと千年以上は生き続ける。
と、修理にあたった大工さんはいはたいこばんをおしています。

C 具体的な事例

・水に強いカラマツやマツは、水車や橋になり、船を造るのにも使われました。
・例えば、法隆寺を考えてみましょう。

D 問いかけ

・新聞や本やノートを思い浮かべてみてください。
・あなたは、川の水がなぜなくならないか考えたことがありますか。

E 問い 答え

・森林の土は、なぜ雨に流されてなくなってしまわないのでしょうか。(問い)
・それもまた、森林のおかげです。森林の木の根がしっかりと土をかかえて、しゃ面にはりつけているのです。(答え)

F 強調

・ここ
・ここ

自分の意見文を、読み手にどう伝えたいかな？

- ・ 分かりやすく 伝えたいね
 - ・ なるほど！と納得してもらいたいね
 - ・ 自分の考えをよく分かってもらいたいね
- 学習した表現の工夫取り入れて、意見文を仕上げよう！



筆者は君だ！

森林のおくりもの チェックシート

5年

学習のめあて

ポスターセッションの形式でグループでリハーサルをし、自分の発表をよりよくしよう。

友達の発表を聞いて、評価し合いアドバイスをしよう。

さん

さん

さん

さん



【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

さん

さん

さん

さん

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

☆学習課題 **森林のおくりもの** 富山和子

SOS! 地球の緑を守れ!
 筆者の工夫を取り入れながら、
 調べたことを意見文にまとめよう
めあて

ポスターセッションの形式で、グループでリハーサルをし、自分の発表をよりよくしよう。

【発表の仕方】
 「これからわたしの意見発表を行います
 テーマは、〇〇です。」
 ～意見発表をする～
 「これで意見発表を終わります。私の意見
 に質問や感想をお願いします。」
 ～感想交流をする～

【質問・意見の言い方】
(質問する時)
 ・～とはどういうことですか。詳しく説明してください。
(同じ意見の時)
 ・〇〇さんの発表を聞いて、わたしも～と思いました。私は、これから～しようと思います。
(違う意見の時)
 ・〇〇さんの考えもいいと思いました
 が、私は、他にも～と考えました。

<p>☆話し方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はつきり最後まで ・資料をさしながら ・質問や感想にも 答えよう 	<p>☆発表内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問いかけ ・事例が具体的で、分かりやすい ・結論が説得力がある。
--	---

14 / 15 時間目 指導略案 ワークシート⑫ (チェックシート及び参考資料)

活動のねらい

発表者と聞き手の役割を交代しながら、発表練習をすることができる

- 1 本時のめあてを確認する
 - 2 ポスターセッションのしかたを確認する。
 - ① 「ポスターセッションの手引き」「進行表」「会場図」の資料を配布し、ポスターセッションの見通しをもたせる。
 - ② 会場図を使って、イメージをつかませる。
 - ③ チェック項目(「話し方」と「発表内容」)について確認する。
 - 3 グループでポスターセッションのリハーサルを行い、「話し方」「発表内容」について、互いにアドバイスをし合う。
 - 「話し方」「発表内容」チェックシートをもとに互いにチェックさせる。
 - 友達のアドバイスを参考に、話し方や内容を修正させる。
- 【評価】発表者または聞き手を務め、「話し方」「発表内容」について感想交流をしている。
- 4 学習を振り返り、めあてについて自己評価する。

森林のおくりもの チェックシート

5年

学習のめあて

ポスターセッションの形式でグループでリハーサルをし、自分の発表をよりよくしよう。

友達の発表を聞いて、評価し合いアドバイスをしよう。

さん

さん

さん

さん



【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

さん

さん

さん

さん

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

【話し方】

1	最後まではっきり伝えることができた	
2	資料を差しながら発表することができた	
3	質問や感想・意見にこたえることができた	

【内容】

1	問いかけは、聞き手を引きつけていた	
2	事例は分かりやすかった	
3	筆者の考えが強調されていた	

【アドバイス】

☆ポスターセッションのしかた☆

ポスターセッションとは・・・

- ・ポスターを見せながら調べたことや意見を説明する手法
- ・一度に数カ所で発表する（今回は4カ所）
- ・発表後は、意見交換をする



【気を付けたいこと】

- ◎ 声を大きく、ゆっくり・はっきりと話すこと
- ◎ ポスターをさし、手元の意見文を見ながら話す
- ◎ 発表者はポスターの前に立たないで、お客さんがポスターを見やすいように工夫する
- ◎ どんな質問をされるか分からないので、質問を予想し、答える準備をしておく

【進め方】

- ① 開会及び諸注意
- ② 意見交流
 - 1 発表 → 意見交流 → 入れ替わり2分
 - 2 発表 → 意見交流 → 入れ替わり2分
 - 3 発表 → 意見交流 → 入れ替わり2分

※ 後、同じように続ける
- ③ 意見交流会を終えて感想交流
- ④ 「森林のおくりもの」の学習を振り返ろう

【発表のしかた】

「これから、わたしの意見発表を行います。テーマは、〇〇〇〇です」(礼)

「(意見文を読みながら)説明する」

「これで、意見発表を終わります。わたしの発表に質問や感想・意見をお願いします」

～ フロアー（聞き手）から質問・感想・意見を出す ～

～ 発表者は、必ず答える ～

☆必ず、前の人の意見を受けて発言すること☆（ベルがなったら、終了）

「これで、発表を終わります」

【質問・感想・意見の言い方】

(質問) ・～とはどういうことですか。くわしく説明してください

・～がわかって、〇〇さんはどう思いましたか

(感想・意見)

・～という事実を知って～と思いました。

・〇〇さんは～と言いましたが、わたしは～と思いました。

・わたしは、これから～しようと思いました。 など・・・

【ポスターセッション 進行表】

		Aグループ		Bグループ		Cグループ		Dグループ	
		発表者	聞き手	発表者	聞き手	発表者	聞き手	発表者	聞き手
1:55~	1	A - 1	A - 2	B - 1	A - 3	C - 1	A - 4	D - 1	A - 5
			A - 6		B - 2		B - 3		B - 4
			B - 5		B - 6		C - 2		C - 3
			C - 4		C - 5		C - 6		D - 2
			D - 3		D - 4		D - 5		D - 6
2:05~	2	A - 2	A - 3	B - 2	A - 4	C - 2	A - 5	D - 2	A - 6
			A - 1		B - 3		B - 4		B - 5
			B - 6		B - 1		C - 3		C - 4
			C - 5		C - 6		C - 1		D - 3
			D - 4		D - 5		D - 6		D - 1
2:15~	3	A - 3	A - 4	B - 3	A - 5	C - 3	A - 6	D - 3	A - 1
			A - 2		B - 4		B - 5		B - 6
			B - 1		B - 2		C - 4		C - 5
			C - 6		C - 1		C - 2		D - 4
			D - 5		D - 6		D - 1		D - 2
2:25~	4	A - 4	A - 5	B - 4	A - 6	C - 4	A - 1	D - 4	A - 2
			A - 3		B - 5		B - 6		B - 1
			B - 2		B - 3		C - 5		C - 6
			C - 1		C - 2		C - 3		D - 5
			D - 6		D - 1		D - 2		D - 3
2:35~	5	A - 5	A - 6	B - 5	A - 1	C - 5	A - 2	D - 5	A - 3
			A - 4		B - 6		B - 1		B - 2
			B - 3		B - 4		C - 6		C - 1
			C - 2		C - 3		C - 4		D - 6
			D - 1		D - 2		D - 3		D - 4
2:45~	6	A - 6	A - 1	B - 6	A - 2	C - 6	A - 3	D - 6	A - 4
			A - 5		B - 1		B - 2		B - 3
			B - 4		B - 5		C - 1		C - 2
			C - 3		C - 4		C - 5		D - 1
			D - 2		D - 3		D - 4		D - 5

☆ポスターセッション会場☆

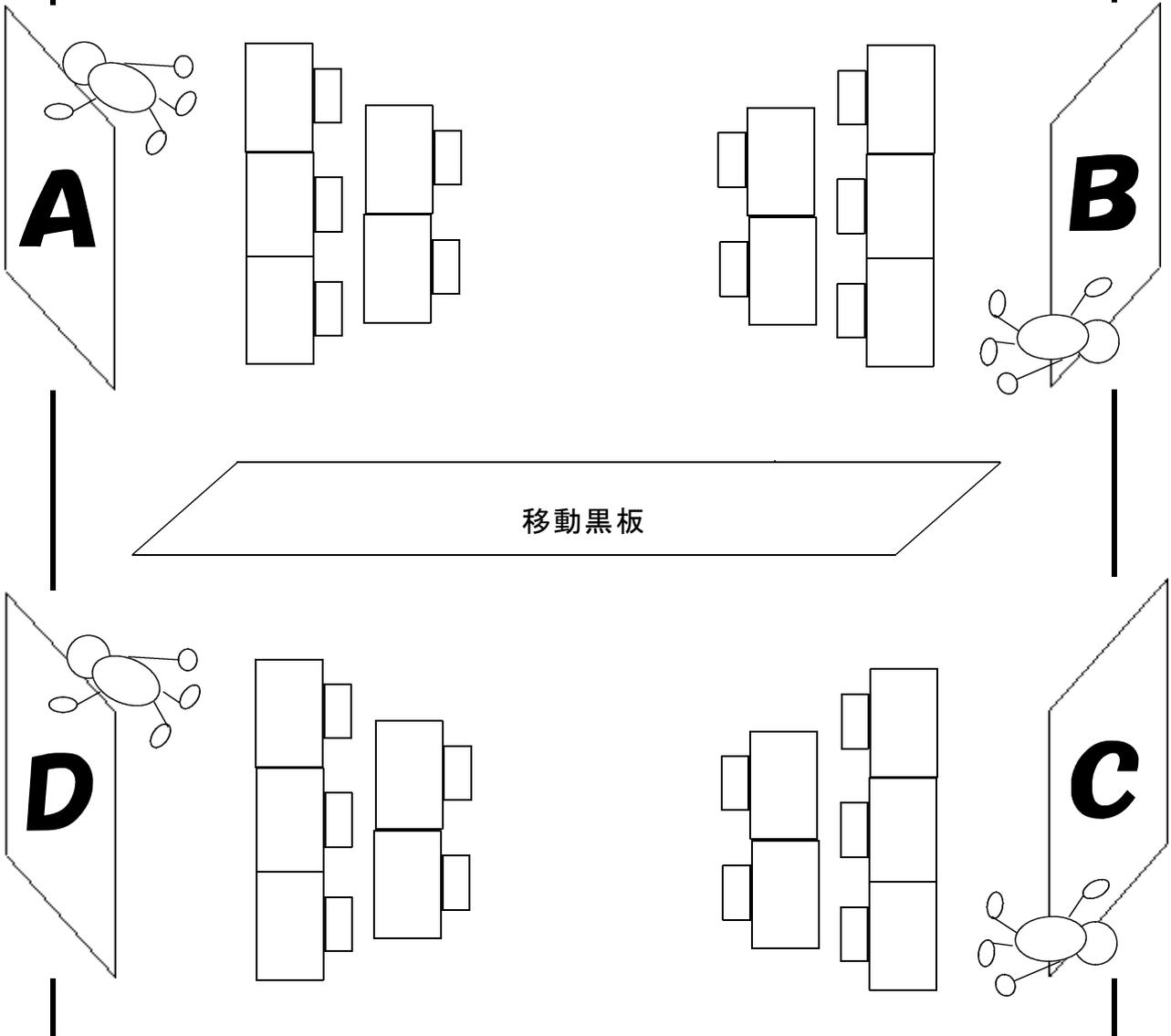
前面黑板

**環境について
意見発表会をしよう**

ポスターセッション
進行表

めあて
(発表者)

(フロアー)



環境について 意見発表会をしよう

めあて 相手に伝わるように話したり、
友達の伝えたいことを考えながら聞いたりしよう

地球の緑を守るために考えた
自分の意見を相手に分かるように伝えよう！

ポスターセッション プログラム

(個人のタイトルと順番)

ポスターセッション進行表

15 / 15 時間目 指導略案 ワークシート
活動のねらい

自分の考えが相手に伝わるように話したり、友達の伝えたいことを考えながら聞いたりできるようにする。

1 ポスターセッションのめあてと評価表について確認する。

地球の緑を守るために、友達がどんなことを伝えたいのかを考えながら聞き、評価表にメモしていくことを確認する。

2 ポスターセッションの進行を確認する。

ポスターセッションの進行表を見て、自分の発表の順番と場所、聞き手としてだれの発表をどこで聞くかを確認させる。

3 進行表にしたがって、ポスターセッションを行う。

発表時間と感想交流を合わせて8分とし、タイマーのアラームが鳴るまで、質問や感想を交流させる。

アラームが鳴ったら、2分間で移動し、発表の準備を行い、スタートの合図を待たせる。

聞き手には、友達の発表を聞いて心に残ったことや友達の述べ方の工夫についてワークシートにメモを取らせる。

【評価】自分の考えが相手に伝わるように話したり、友達の伝えたいことを考えながら聞いたりしている。

4 ポスターセッションを振り返り、全体で感想交流する。

話し方や聴き方、全体的な感想について振り返らせる。
発表の仕方や述べ方の工夫について、そのよさを交流させることで、互いのがんばりを認め合えるようにする。

5 一人一人単元全体の振り返りをする。

ワークシートを記入させ、一人一人に単元全体を振り返らせる。

森林のおくりもの

5年

学習のめあて

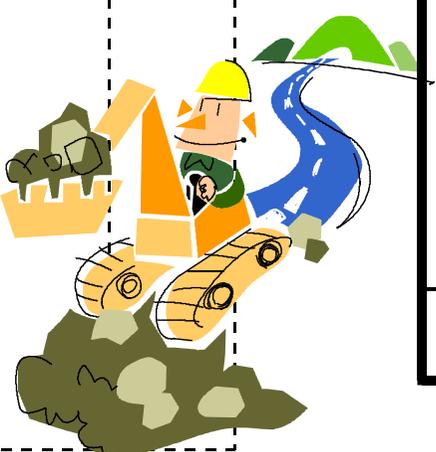
「森林のおくりもの」の学習をふりかえろう

【学習チェック】 …とてもあてはまる …あてまる …あてはまらない

1	「森林のおくりもの」の学習は楽しかった	
2	自分からすすんで学習に取り組むことができた	
3	意見文の述べ方の工夫がわかった	
4	説明文の仕組みで意見文を書くことができた	
5	環境問題に興味があった	

【「森林のおくりもの」を学習しての感想を書きましょう】

例：学び方について 自分に身に付いた力について



先生から

さへ

